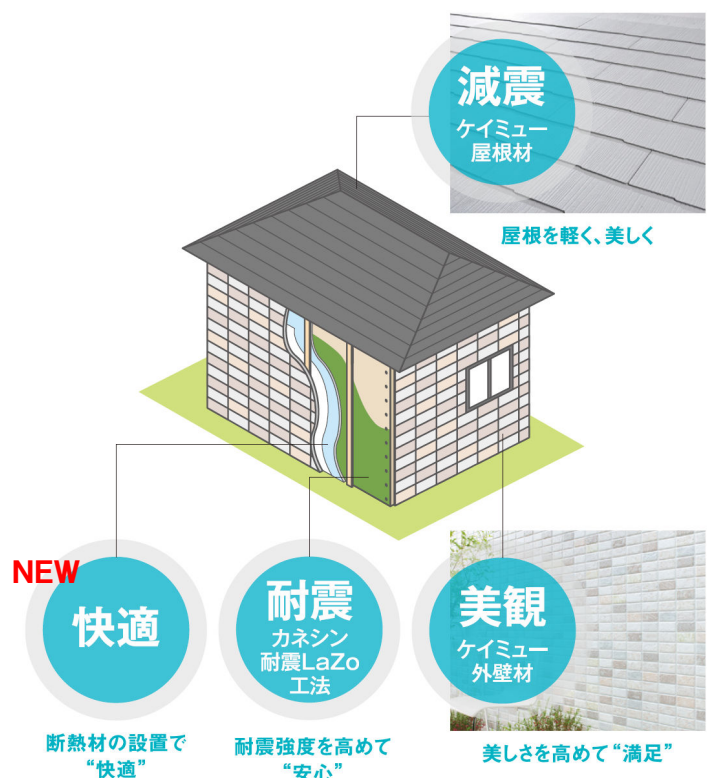


2014年2月27日

住みながらできる断熱+耐震+外装リフォーム

**K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法に【断熱・耐震タイプ】が新登場！**

ケイミュ株式会社（本社：大阪市中央区、社長：小森隆）と株式会社カネシン（本社：東京都葛飾区、社長：吉田孝志）は、今回「K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法（ケイツーラソ）」に断熱材を同時に設置する「断熱・耐震タイプ」を新たに共同開発いたしました。



既存外壁を撤去せずに、上から耐震補強を行い、軽くて美しい屋根材や外観を美しく魅せる外壁材で、強さと美観を向上させる、話題の「K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法（ケイツーラソ）」に、今回断熱材を同時に設置する「K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法【断熱・耐震タイプ】」を新たに加えました。

これにより、これまで「K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法」で得られる、耐震性向上・減震効果・美観向上に加え、今回の「K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法【断熱・耐震タイプ】」により、快適な居住空間も実現できます。住まいに強さと、快適さと、美観を同時に向上させるリフォーム工事が可能になりました。

K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法は、(一財)日本建築防災協会の住宅等防災技術評価を取得しており、このたび【断熱・耐震タイプ】についても、新たに追加で取得しております。

(評価番号 DPA-住技-51-1 (変更・追加・更新))

## K<sup>2</sup>耐震 LaZo 工法 【断熱・耐震タイプ】 の8つの特長

### ① 断熱材設置で快適な室内空間 **NEW**

既存外壁の上に断熱材を施工する「重ね張り外張り断熱工法」で室内の快適性が高まります。

### ② 住みながらの施工が可能

工事中でも居住者の日常生活に大きな支障をきたさない住みながらの施工が可能です。

### ③ 既存壁を壊さないで工期短縮

既存外壁の上に耐力面材を取り付けるため、工事が簡単で工期が短縮できます。

### ④ 低コストで経済的

既存の壁を残すことで撤去や防水などの工事が軽減されるため、施工費用の低減が図れます。

### ⑤ 環境にやさしい

廃棄物の発生が少なく、環境負荷が低減されます。

### ⑥ 外廻り一新で美観向上

外壁を重ね張りすることできれいな外観を実現します。

### ⑦ 軽量屋根材で減震

重い屋根から軽い屋根に葺き替えることで、地震の揺れを軽減します。

### ⑧ 『住宅等防災技術評価』取得

(一財)日本建築防災協会『住宅等防災技術評価』を取得している安心の工法です。

## 断熱材について

断熱材は、JIS A 9511「発泡プラスチック保温板」に規定される断熱材としております。推奨断熱材としては、スタイロフォーム<sup>TM</sup>EX・厚さ25～75mm/スタイロエース<sup>TM</sup>-II・厚さ25～75mm(ダウ化工株)(A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種)です。

## お問い合わせ先

外壁材、屋根材についてはケイミューへ、耐震 LaZo 工法はカネシンへお問い合わせください。

【外壁材、屋根材について】

ケイミュー株式会社 お客様ご相談室 ナビダイヤル Tel. 0570-005-611

【耐震 LaZo 工法について】

株式会社カネシン

Tel. 0120-106781

### 報道関係お問い合わせ先

本リリースは、両社共同で作成、発信しています。

ケイミュー株式会社 戦略企画室 小出 Tel. 06-6945-8146